

2021年9月16日

各 位

会社名 株式会社ユーグレナ
代表者名 代表取締役社長 出雲 充
(コード番号: 2931)
問合せ先 取締役副社長 永田 暁彦
(TEL. 03-3454-4907)

連結子会社における特別損失の計上の見込みに関するお知らせ

株式会社ユーグレナ（以下、「当社」といいます）の連結子会社であるキューサイ株式会社（以下、「キューサイ」といいます）は、当社の2021年12月期第5四半期連結会計期間^{※1}（2021年10月1日から2021年12月31日）において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下、「AP」といいます）がサービスを提供するファンド及び東京センチュリー株式会社（以下、「東京センチュリー」といいます）と共同で、2021年2月1日付で特別目的会社（以下、「SPC」といいます）を通じてキューサイの発行済株式のすべてを取得し、2021年5月17日付でSPCの株式を追加取得することで、キューサイの連結子会社化を完了いたしました。

2021年2月以降、当社、AP及び東京センチュリーの3社はキューサイと協働し、キューサイが従来の「通信販売を中心とする健康食品/化粧品販売企業」から、お客さまが年齢を重ねることに上手に向き合っていくことを支援する「ウェルエイジング支援カンパニー」に進化することを実現すべく、ビジネス、商品・サービス、組織などあらゆる側面から検討、協議を重ね、キューサイの事業成長に向けた施策を順次実施しております。その一環として、キューサイは、「ウェルエイジング支援カンパニー」として新たな第一歩を踏み出すにあたり、会社のあり方やすべての従業員の行動指針を再定義するものとして、新たにMVV（ミッション・ビジョン・バリュー）を策定いたしました。新たなミッションは「心身のウェルエイジングを発展・普及させる」ことを根幹として定め、これを支えるビジョン（中長期的にありたい姿）及びバリュー（行動指針）に沿って企業変革の取組みを加速させるべく、事業戦略、商品・サービス、業務オペレーションの見直しや改革を進めるとともに、働き方の刷新及び本質的な生産性の向上を図るうえで人材配置の適正化を行ってまいります。こうした大きな転換期に際し、従業員1人1人の今後のキャリア選択に関わる意志を尊重し、社外に新たなキャリアを志向する従業員に対しては、セカンドキャリア支援を提供すべく、キューサイは本日の同社取締役会において、ネクストキャリア支援プログラムを実施することを決議いたしました。

本ネクストキャリア支援プログラムにおいては、希望退職者に対して特別退職金を支給するとともに、再就職支援サービス会社を通じた再就職支援を行うことを予定しており、これに伴って発生する割増退職金及び再就職支援費用等は、2021年12月期第5四半期連結会計期間^{※1}（2021

年10月1日から2021年12月31日)において特別損失に計上する予定です。現時点では申請者数及び割増退職金等の総額が未確定であります。特別損失の計上額としては最大で470百万円程度、その場合における当社の親会社株主に帰属する当期純利益に対する影響は▲160百万円程度を見込んでおります。

なお、2021年8月13日に公表しております2021年12月期通期連結業績予想は売上高と調整後EBITDA^{※2}の2つの指標についてであり、今回のネクストキャリア支援プログラム実施に伴い計上を見込む特別損失に関して、公表済みの通期連結業績予想への影響はございません。

※1 2021年6月14日付「決算期(事業年度の末日)の変更及び臨時株主総会招集のための基準日の設定に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社は事業年度を「毎年10月1日から翌年9月30日まで」から「毎年1月1日から12月31日まで」に変更するための定款一部変更を2021年8月26日開催の臨時株主総会に付議のうえ、承認可決されており、経過期間となる第17期事業年度は2020年10月1日から2021年12月31日までの15カ月間の決算期間となっております。

※2 調整後EBITDAは、「EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費)+助成金収入+株式関連報酬」としております。

以 上